



学校での熱中症対策

「暑すぎて外で遊べない」「暑すぎでプールに入れない」などなど、近年、夏の暑さは一段と厳しさを増しています。梅雨が明けるころには、いよいよこの地方でも最高気温が30度を上回ることが当たり前になってきそうです。先の報道では、今年から最高気温が40度以上となる日を「酷暑日」とする新たな区分が話題になるなど、子供たちの命と健康を守るための対策はこれまで以上に重要となっています。

本校におきましても、熱中症予防として、日常的にこまめな水分補給を徹底するとともに、気温予測や暑さ指数(WBGT)に応じて活動内容の見直しや中止を判断しています。教室内においてもエアコンと扇風機を適切に使用して、安心して過ごすことができる環境づくりに努めています。昨年度、体育館にエアコンが設置されたことで、「夏は体育の授業ができない」ということはある程度、回避することができそうです。ただし、本校では音楽室以外の特別教室にはエアコンがまだ設置されていないため、理科の実験や調理実習などの学習活動は、計画を組み替えて取り組んでいます。

ご家庭におかれましても、毎朝の健康観察をはじめ、十分な睡眠と朝食の摂取、必要量の水分の持参など、基本的な生活習慣と準備についてご協力をお願いいたします。スポーツドリンク等の活用など、熱中症対策に関することは、先日ご案内した「熱中症対策について」をご参照ください。

今後も気象状況や子供たちの体調の様子を踏まえながら、安全に安心して教育活動を進められるよう努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

陶芸体験教室

6月9日(火)に3年生が陶芸教室に参加しました。3年生はシーサーを作りました。講師の先生の話聞きながら、どの子も楽しみながら制作しました。出来上がりがとても楽しみです。今月は4年生の陶芸体験も予定しています。



修学旅行に行ってきました

5月20日(水)・21日(木)、6年生は修学旅行に行ってきました。

飛鳥時代から平安・鎌倉時代までの日本の文化財のすばらしさを感じながら、歴史を学ぶことができました。



☆野外教育活動の写真是、次号に掲載します。